

下仁田町役場の裏山でも見られる

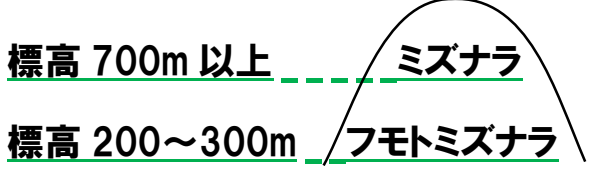
謎の樹木 フモトミズナラ

どんな木？

- どんぐりのなる木
- ミズナラにすごくよく似ている

ミズナラと何が違うの？

生えている**標高**が違う



生えている**環境**が違う

ミズナラ	フモトミズナラ
涼しい山地の森林に育つ	きゅうりょう丘陵～低山の乾いてやせた尾根に育つ

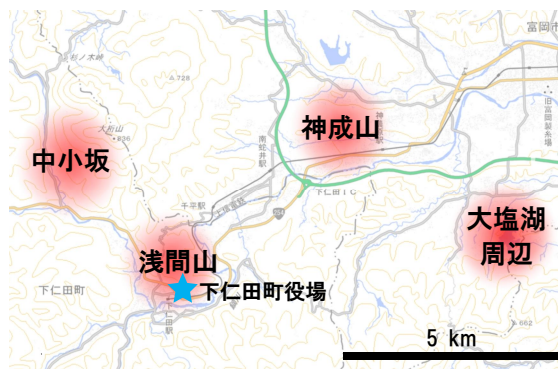
日本国内での分布

北関東と東海地方に転々と分布している



フモトミズナラの葉

下仁田周辺での分布



- せんげんやま 浅間山はぎょうかいがん凝灰岩の地層
- かんなりやま 神成山はかこうがん花崗岩が風化してざらざらの粒(真砂土)

↓
乾いてやせた土地

里見(2022) 下仁田町で大切にしたい植物を参考に作成
出典:国土地理院発行 2.5 万分 1 地形図

なぜフモトミズナラが謎の樹木なの？

正式な分類やルーツが明らかになっていない！

フモトミズナラはかつてアジア大陸東部に分布するモンゴリナラと同種であると考えられモンゴリナラと呼ばれていました。しかし、近年の研究では、モンゴリナラではなくミズナラとカシワの雑種であるカシワモドキであるとの考えや、ミズナラ起源であるとの考えのほか、コナラの亜種であるとの考えも示されています。

フモトミズナラの起源は？

フモトミズナラがなぜ隔離分布するのかを考える上で、その起源を知ることは大切です。

大陸に分布するモンゴリナラが起源なら、乾燥・貧栄養といった特殊な環境のもとで細々と生き残って分布を広げた可能性が考えられます。

また、ミズナラが起源なら、ミズナラの低標高型が祖先返りで特殊な環境に生息した可能性が考えられます。他の説も含めてどの説が本当なのか、明らかになるにはこれからの研究が待たれるところです。